

全校登校日

8月27日(木)は全校登校日でした。17:30に中庭に集まり恒例のバーベキューをしました。今年は、多くのPTAの方々にご参加いただき、大変積極的に手伝っていただきました。ありがとうございました。学校というものはいろいろな人に係っていただいて、生徒のためになりたっているものだと改めて感じさせるものでした。生徒達の中には、はにかみながら話をする人、大声を出してはしゃぐ人、おいしそうにお肉をほおぼる人などいろいろな姿が見られました。全員おなかいっぱいお肉を食べられたようです。久しぶりの学校で仲間達に会えて、ウキウキしたことでしょう。この日は2学期への気持ちの切り替えになったことでしょう。最後には、男子と女子に分かれて片付けをしておわりました。



始業式

9月1日(火)2学期の始業式が行われました。まず、1学期に行われた珠算電卓・実務検定とビジネス文書実務検定の表彰伝達を行い、計18名の生徒が合格証書を手に入れました。自分を高めようと努力することは素晴らしいことです。資格自体が将来役に立つのはもちろんですが、資格取得までの過程、つまり必死に努力したということも、今後の糧となり生きてきます。今後壁にぶつかったとき、同じように努力して突破することができます。



次に校長先生から、命の大切さについてお話をいただきました。新聞コラムに掲載された歴代校長の文書が紹介されました。生徒達は、命の大切さの話を大変静かに聞いていました。生について考えるきっかけとなったのではないのでしょうか。高校生活はあっという間です。毎日をなんとなく過ごすのはもったいないです。現状に満足せずに目標に向かってどん欲に努力することと、無事に毎日過ごせることを感謝すること両方が大事なのではないのでしょうか。かけがえのない日々を大切にして、感謝して、そしてみんなで協力して、精一杯やっていきましょう。